

春山

ぼくは両腕を失った

左腕はやる気という名のもとに

右腕は盗まれた

気づく 何もない 両腕を失った

ぼくにはもう何もない



ポエトリーエンジェル

岡山天音 武田玲奈

鶴見辰吾 美保純 角田晃広 (東山) 山田真歩 芹澤興人

高橋かずみ 松崎楓 緒方里 安田聖愛 小川あん 仲谷春香 アンジェラ 富田聖生 柴野有菜 早川明弘

アイアム野田 (K&D) 服部靖司 松浦慎一郎 大関さおり 松田北平 鈴木繁詩 徳江かな 矢崎初音

山崎賢人 (原田) / 下條アトム

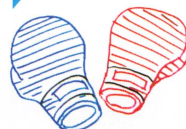
監督・脚本: 飯塚俊光

プロジェクトマネージャー: 柳尾良夫、沢村敏、川村英記 / プロデューサー: 和田隆、鈴木栄司 / ラインプロデューサー: 植田中 / 撮影: 野口健司 / 美術: 安藤秀敏 / 録音: 徳島 / 音楽: 小島一郎、加藤史朗

照明: 阪本伸一 / キャスティング: 渋谷寿 / 助監督: 芦澤誠 / 制作担当: 大川裕紀 / ヘアメイク: 久乃 / スタylist: 高瀬愛 / 編集: 飯塚俊光 / 編集: 池田効果 / 監修: 佐藤裕洋 / 主題歌: Mrs. GREEN APPLE SoFiEtRmkd (UNIVERSAL MUSIC LLC) / EMI Records

制作協力: エイゴ・ドットコム、ニューシネマワークショップ、あー、田辺市観光振興課 / 特別協力: 日本朗読対話クラブ協会 梅かつのり代表 / 製作: 田辺・青葉映画祭 第10回記念映画プロジェクト

配給・製作プロダクション: アークエンタテインメント / 2017 / 日本 / シネマスコープ / カラー / 95分 ©2017 田辺・青葉映画祭10周年記念映画プロジェクト



学校が好き
クラスメイトが好き 話すのが好き
みんなに声をかける 一緒にご飯食べたい
遊びにいこうよ 一緒に帰ろうよ
わたしの言葉に人は喜び
時に悲しみ怒る 言葉は残酷だ
時に人を救い 時に人を傷つける



poetryangel.net



叫べ、魂を! 笑って、泣いて、アツくなれ!

梅農家の家業を手伝いながらも日々をくすぶって過ごす妄想好きな青年。
ある悩みを抱え、友人を作らずにボクシングのトレーニングに励む女子高生。
2人は、“詩のボクシング”やその仲間たちと出会い、それぞれに成長していく――。

この映画を観たら、きっと何かを始めてみたくなる。

フレッシュな逸材が集結した 爽快エンタテインメントムービー

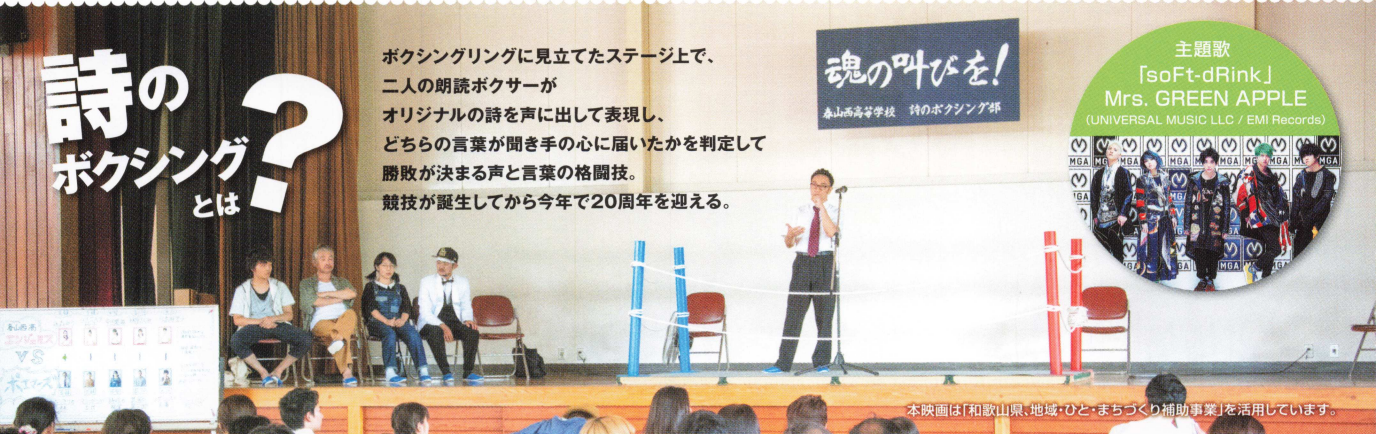
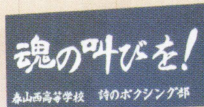
注目の若手個性俳優・岡山天音と、期待の新進女優・武田玲奈がW主演を飾る。
また、鶴見辰吾、美保純、下條アトムらベテラン俳優陣が脇を支え、癖のある詩のボクシングの仲間たちに角田晃広(東京03)、山田真歩、芹澤興人が扮し、作品を盛り上げる。また、岡山天音とは公私ともに仲の良い山崎賢人が、1シーンの友情出演をしている。

監督は、2015年「独裁者、古賀。」で劇場デビューを果たした新鋭、飯塚俊光。和歌山県田辺市で毎年開催される田辺・弁慶映画祭の第10回記念作品として映画化された。主題歌は、10代、20代を中心に人気急上昇のMrs. GREEN APPLEの「soFt-dRink」。ヴォーカルを担当する大森元貴が17歳の頃に描いた楽曲で、主人公たちが、悩み、葛藤する気持ちにリンクしたピュアな楽曲となっている。



詩のボクシング? とは

ボクシングリングに見立てたステージ上で、二人の朗読ボクサーがオリジナルの詩を声に出して表現し、どちらの言葉が聞き手の心に届いたかを判定して勝敗が決まる声と言葉の格闘技。競技が誕生してから今年で20周年を迎える。



本映画は「和歌山県、地域・ひと・まちづくり補助事業」を活用しています。

5.20(土) 元気になるロードショー

全国共通特別鑑賞券1,400円(税込)発売中! 当日一般1,800円の特

[東京]

新宿区東口 伊勢丹メンズ館隣 B1F

テアトル新宿

03(3352)1846 www.ttcg.jp

テアトルシネマグループ

[和歌山]

オークワ パビリオンシティ田辺C館3F

シストシネマ 田辺

0739(24)0717

www.o-entertainment.co.jp/xyst_cinema

[大阪]

5.27(土) 日

梅田スカイビルタワーイースト3・4F

シネ・リーブル梅田

06(6440)5930 www.ttcg.jp

テアトルシネマグループ